



静岡県立静岡北特別支援学校だより



きたとくだより

令和6年度 第3号 No.406 令和6年 11月 29日



中学部 3 年 『麻機の「いいね」を見つけよう～徳川家康と麻機の巻～』

中学部 3 年生の総合的な学習の時間では、麻機に古くから伝わる言い伝えをもとに「麻機れんこん」「麻機たいこ」の二つのグループに別れて調べ学習を行い、それぞれのグループで麻機の「いいね」をたくさん見付けました。

さらにおいしく! 麻機れんこんグループ

れんこんのおいしい食べ方を探るべく、3 回の調理実習を行い、徳川家康も食べたと言われる麻機れんこんと山芋をすりおろした「とろろ」、焼きれんこん、蒸しれんこんを調理しました。どの料理もおいしく調理することができました。「でも、もっとおいしいれんこん料理があるかもしれない。」という思いから、自分たちだけではなく、学校給食の食材を仕入れている濱村屋さんとプロのシェフの方に調理方法を教わり、本格的なコース料理にも挑戦しました。どの料理も「美味しい。」「家でも作ってみたい。」と嬉しそうに食べる生徒たち、麻機れんこんの新たな魅力、「いいね。」を見付けることができました。



濱村屋と一緒に
「れんこんコース
料理」に挑戦

徳川家康も食
べたれんこんと山
芋の「とろろ」
づくり



伝統の響き! 麻機たいこグループの取り組み

徳川家康は鷹狩りが好きで麻機に鷹狩りに来ていたという言い伝えをもとに、鷹狩りを劇と和太鼓演奏で表現しました。劇は、徳川家康が鷹狩りをする様子を全員で演じました。和太鼓は、麻機太鼓保存会と交流しながら演奏のポイントを教えてくださいました。その後、練習の成果を麻機太鼓保存会の方に発表し、「劇が分かりやすかった。短期間でここまで上手にできるようになったこと、そして、生徒たちの頑張る姿が素晴らしい。」とお褒めの言葉をいただきました。



鷹狩りを劇で表現しました。



「肘を伸ばすとかっこいいよ。」とアドバイスをいただき、練習でも意識することができました。

(中学部 つながる麻活推進課 馬淵 加奈)

小学部麻活「遊ぶ・歩く・知る」



小学部の麻活は、公園で遊ぶこと、目的地まで歩くこと、自然の生き物を見つけて知ることなどを通して、麻機地域のものとの関わりをもった学習をしています。

遊ぶ 1、2年生は、あさはた緑地公園、今宮公園、ルンデ公園に行きました。遊具で思い切り遊んだり、繰り返し遊具に向かったりする姿が見られました。

歩く 3、4年生は、秋の自然を感じながら麻機遊水地や鈴石山を歩きました。ウォークラリーのチェックポイントになっている建物や植物などを見付け、楽しみながら歩くことができました。歩く活動では、今まであまり意識していなかった学校周辺の建物に目を向けたり動植物に興味をもったりする様子が見られました。また、長い距離を歩くこともできるようになりました。

知る 5、6年生は、あさはた緑地公園や麻機遊水地などに行き、地域を知る活動をしました。植物を見付けて観察したり、友達に見せたりする姿が見られました。これまでに積み重ねた歩く活動の経験を活かして、友達と一緒に一列に並んで歩くこともできました。

遊ぶ



あさはた緑地公園

歩く



鈴石山

知る



遊水地

(小学部 つながる麻活推進課 中川 優季)

高等部麻活「知る・実践・発信」「働く」

高等部2年生は、国立環境研究所の西廣淳教授の指導のもと、シードバンク活動を行っています。シードバンク活動とは、人為的に土壌をかく乱することで、希少植物を再生させる活動です。採取した土壌は日当たり、水深、水量の条件付けをして管理・観察を行いました。これまでの観察で、希少種である「タコノアシ」や「シャジクモ」などが確認できました。今後は、観察した土壌を麻機遊水地に戻し自然再生に活用し、シードバンク以外での良い人為的な関わり方について学習を深めていきます。

土壌採取の様子



観察の様子



(高等部 つながる麻活推進課 渡辺 裕記)

【本校への連絡】 電話 054-245 - 8191 FAX 054-245 - 9983

E-mail shizuokakita-sh@edu.pref.shizuoka.jp 地域連携課

○ホームページをリニューアルしました！ぜひ御覧ください！ 静岡北特別支援学校 検索



本校HP QRコード